

令和2年2月教育委員会定例会 会議録

1 日 時 令和2年2月13日(木) 午後2時00分

2 場 所 二戸市役所1階会議室

3 会議に出席した委員

教育長	鳩 岡 矩 雄 (1番)
委員(教育長職務代理者)	槻 舘 行 男 (3番)
委員	菅 原 ゆかり (4番)
委員	玉 川 貴 広 (2番)
委員	佐々木 千 穂 (5番)

4 説明のため会議に出席した職員

教育部長	玉 懸 邦 将
教育企画課長	澤 田 善 治
生涯学習課長	佐 藤 しのぶ
図書館長	三 上 敬 子
文化財課長	山 田 善 之
学校給食センター次長	戸 舘 徹

※山火敏幸学力向上推進監は欠席。

5 職務(記録)のために会議に出席した者の氏名

教育企画課 主査 安ヶ平 峰 子

6 会議の概要

- (1) 議題等 別紙議事日程のとおり
- (2) 議事の概要 開会 午後2時00分

- 鳩岡教育長 ただいまの出席者は5名です。
 全員出席しておりますので、会議は成立しています。
- 鳩岡教育長 ただいまから、令和2年2月二戸市教育委員会定例会を開会いたします。
- 鳩岡教育長 事務局、本日の傍聴の申し出はありますか。
- 事務局（澤田教育 ありません。
企画課長）
- 鳩岡教育長 はじめに会議録の承認を行います。
 「令和2年1月二戸市教育委員会定例会」の会議録につきましては、
すでにお渡ししておりますが、字句の訂正を除き、承認してよろしいで
しょうか。
- 委員一同 異議なし。
- 鳩岡教育長 それでは、承認いたします。
 なお、字句の訂正がありましたら、後ほど事務局までお伝え願
います。
 また、本日の定例会終了後、出席委員は、二戸市教育委員会会議
規則第30条に基づき、会議録に署名をお願いいたします。

日程第1 会期の決定

- 鳩岡教育長 それでは、議事日程に従い会議を進めてまいります。
 初めに、日程第1「会期の決定」をお諮りいたします。
 会期は、本日1日間にしたいと思いますが、いかがでしょうか。
- 委員一同 異議なし。
- 鳩岡教育長 ご異議がないものと認め、会期は本日1日間といたします。

日程第2 一般報告

- 鳩岡教育長 次に、日程第2「一般報告」を議題といたします。
 1ページをお開きください。

2月5日（水）

第57回田中館博士記念児童生徒科学研究発表会について報告
社会教育委員会議について報告

2月7日（金）

県教育委員会と市町村教育委員会との意見交換会について報告

2月8日（土）

学校法人國分学園創立40周年記念式典・祝賀会について報告

2月11日（火）

県文化財愛護協会創立50周年記念式典・祝賀会について報告

鳩岡教育長

報告は以上です。なにかお聞きになりたいことがありましたらどうぞ。

委員一同

なし。

鳩岡教育長

ないようですので、日程第2「一般報告」は終了いたします。
議案の審議に入ります。

日程第3 議案第1号「令和2年度教育施政方針要旨について」

鳩岡教育長

日程第3 議案第1号「令和2年度教育施政方針要旨について」を
議題といたします。
議案第1号の説明をお願いいたします。

澤田教育企画
課長

【資料説明】

鳩岡教育長

説明が終わりました。質疑を許可いたします。

槻館委員

はい。

鳩岡教育長

槻館委員どうぞ。

槻館委員

前回、「教育委員会主催事業」の名称について申し上げましたが、
よく「スクールタイアップ事業」という名称を考え付いたと感心
いたしておりました。

今回は、大きく2か所についてですが、別紙1の2ページ中段、
天台寺の修復についてのところは、流れから行くと少し違和感があ
るように感じました。少し具体的すぎるのではないかと。入れると
すれば、5ページの第3に九戸城跡整備事業がありますが、ここで

触れられないかと。ただ、令和2年度の事業ではないので、ここも違うかもしれないと思いますが。それから、その前段の部分は、「多くの事業が実を結びつつある中で、令和2年度は最終年度となる」というような形で、順番を入れ替えてはどうかと感じました。

次に4ページの上の段ですが、「授業力や指導力の向上を目指す研修」が、「児童・生徒が安定した気持ちで学校生活を送ること」に直接**関連**があるのか、ちょっと違うんじゃないかと、関連性がちょっと薄くなるのではないかと思います。例えば「学力の向上の基盤となるものは何と言っても児童・生徒が安定した気持ちで学校生活を送ることや豊かな体験を重ねることが・・・」というように変えたほうが、しっかり読み込んだ時に矛盾が解消されるのではないかなと感じました。教育長の演述として、文章が繋がらないなどの疑問を抱かれるようではまずいと思いますので、私の気付く部分で指摘させていただきました。

これらについて修正する時間というのはあるのでしょうか。

鳩岡教育長 部長。

玉懸教育部長 はい。25日の議会初日で述べるものですので時間はまだあります。先日の協議会でも、当日にお渡しして急に意見をという形でしたし、今のように委員の皆様からご指摘いただいてさらにいいものとなるように、教育長が述べるにふさわしい内容に我々も練り上げていきたいと思っております。

槻舘委員 時間はあるんですね。

玉懸教育部長 はい。先ほどいただいた内容についても再度見直して修正をさせていただきますと思います。

鳩岡教育長 全くその通りだと思います。主語と述語の関連性が薄いような表現になっておりますので、練り直して再度お示ししたいと思えます。この要旨は配布いたしますので、10年後、20年後に恥ずかしいものとして残らないようにしたいと考えております。ありがたいご指摘だと思っております。

先ほどの2ページの部分について部長からお願いします。

玉懸教育部長 はい。

先ほどご指摘いただいた天台寺の部分ですが、一番初めの初稿の段階では提案いただいた九戸城跡整備事業と同じ場所にありました。しかし令和2年度の事業を述べる部分に、令和元年度に終了した内容が出てくるのはどうかということで、その後の段階で切り離

したというような部分となります。令和2年度に最終年度を迎え事業が実を結ぶ中で、大きな事業である天台寺も完了を迎えたという意味合いで、ここはどうかと悩みながら入れ込んだものです。触れないわけにもいかない大きな事業でもありましたし、今後大きな3つの柱の金田一温泉とか九戸城と天台寺周辺という大きな部分になりますので、やはり若干ボリュームを持たせつつこの位置に、という形となったものです。

槻館委員

前段の個人の活躍のところを、個人だけでなく素晴らしい財産を残した、ということでこの6行を持っていけばいいのかなと思いました。

鳩岡教育長

参考までに申し上げますと、天台寺の事業はあくまでもお寺が事業主体となります。ただし、やはり大事業でもあり触れないわけにはいかないということで、考えた結果ということになっています。いずれにしてもここは再度見直すということによろしいでしょうか。

槻館委員

はい。

玉懸部長

私の方から、7ページの「GIGAスクール」について若干、説明をさせていただきます。

前回お示した時点では、国の補正予算などが成立したのを受け、積極的に補助金を活用し進めていこうという表現で記載しておりました。

しかしながら、まだ国のはっきりした方針が決まっていななかで、当初の内容から変更点も出てきております。当初は、今議会において、元年度補正予算での追加提案をする方向で庁内でも検討を進めておりましたが、まだ提案するには時期的に早いのかなと。県を通して確認したなかでも、2年度になってからの補正対応でも構わないというような話もあり、3月議会への提案はしないことになりました。従いまして、国の動きを念頭に置いた表現に改めさせていただいたと、いう形になります。

なお、冒頭、澤田が申しましたように、「国がやるからやる」という形ではなく、「本来やるべきことだからやるのだ」という表現にも改めさせていただいたところでもあります。

いずれにしましても、3月定例市議会への提案の予定はなくなったということでもあります。

鳩岡教育長

よろしいでしょうか。

委員一同 はい。

鳩岡教育長 ほかにありませんか。

委員一同 なし。

鳩岡教育長 それでは、議案第1号「令和2年度教育施政方針要旨について」は、一部の修正を事務局にお任せいただき、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

委員一同 異議なし。

鳩岡教育長 ご異議ないものと認め、議案第1号は原案のとおり可決いたします。

日程第4 議案第2号「市議会定例会提出議案への同意について」

鳩岡教育長 日程第4 議案第2号「市議会定例会提出議案への同意について」を議題といたします。
議案第2号の説明をお願いいたします。

澤田教育企画
課長 **【資料説明】**

鳩岡教育長 説明が終わりました。質疑を許可いたします。

菅原委員 はい。

鳩岡教育長 菅原委員どうぞ。

菅原委員 7ページにバスの更新と教材の更新があります。バスは管理していると思いますが、学校の図書や備品は学校から申請の形ですか。それとも教育委員会のどなたかが見にいっちゃって、更新の順番を決めているのですか。

鳩岡教育長 澤田課長。

澤田教育企画
課長 まず、スクールバスにつきましては市の所有が12台ありますが、委託している業者からそろそろ更新してはどうかという話があり、それを受けて緊急性などの状況を見ながら更新を決定している状況

です。

学校備品については、毎年、翌年度の予算編成に向けて各学校から備品の希望を受けております。今回の理科備品につきましては、国から、まとめて100万円以上の整備については1/2の補助があるということで、6年ぶりくらいに補助を活用することとし、必要なものを取りまとめて計上したため、拡充となったものです。例年、大なり小なり希望が出されておりますが、予算に限りがあるもので、順に購入をしております。

ちなみに、具体的に何を購入するか参考までに申し上げますと、新学習指導要領に対応した「プログラミングスイッチクラッチ」というものや「音の実験機」「水のしみこみ方実験機」などとなっております。

玉懸教育部長

補足して説明させていただきますと、平成26年度には国の補助を活用して少し大きな規模で備品の整備を行いました。今回、新学習指導要領への対応という必要もありましたことから整備をすることとしたものです。やはり毎年は難しいこともあり、小さい額での整備を行っていたところですが、しからは今回どのぐらいの規模かと申し上げますと、400万円程度の事業費が増額となっております。こちらにつきましては、市内小中学校の担当の方と、どのようなものが何年経過して使える状況なのか、使える状況でも新学習指導要領に対応できるものか、ということを生方へ確認しながら金額や数量を決定したものです。

この国庫補助も毎年ある制度ではありますが、理科算数備品で、ある程度まとまった規模でないと対象にならないということもあり、数年に1回の申請としておりますので、今回は新学習指導要領の実施に合わせて整備することとし予算計上したものであります。

また、図書充足率は、図書館支援員3名が、学校の図書担当教諭と相談しながら計画的に古いものと入替を行い、現在全ての学校で達成されている状況です。

鳩岡教育長

トイレの洋式化率の低い順にお知らせください。

澤田教育企画
課長

洋式化率の低い方は中央小学校、仁左平小学校、二戸西小学校、福岡小学校の順になります。中央小学校は来年度の工事予定です。

鳩岡教育長

来年度は中央小学校の洋式化を実施しますが、それ以降の予定はどうなっているかお知らせください。

澤田教育企画
課長

洋式化率から行くと、次は仁左平小学校の予定です。計画では毎年2校程度ずつ実施したいとしておりましたが、エアコンなどの事業

が入ったことなどから、現在は1校ずつの実施となっている状況です。

玉懸教育部長 市長も学校のトイレ洋式化には強い思いがあるようですが、やはり財政との相談になりますので、今後につきましては、市の財政状況や国の補助枠などを見ながら順次進めて参りたいと考えております。

鳩岡教育長 そのほか、ございませんでしょうか。

玉川委員 はい。

鳩岡教育長 どうぞ。

玉川委員 5ページの当初予算について、歳出が前年度比で約2億円の増となっていますが、そういったなかで、前年比で減となっているのが中学校費と保健体育費です。単純に考えると予算が増えるということは事業が充実するということにつながると思いますし、予算が減るということは何かしら合理化せざるをえないという状況が考えられると思います。そのように見たときに、この減はなんの減かなと。例えば中学校費は御返地中学校分の減かなと思いますがご説明をいただければと思います。

玉懸教育部長 はい。只今ご質問いただいた件についてであります。御返地中学校については30年度をもって閉校となったわけですが、予算は31年度も計上しておりました。と申しますのは、通常の電気・水道料等の部分については、今後の利活用の部分がはっきりしていない部分があったためです。ただ、こちらもお貸しすることが決まりました。お貸しする時点では財産の所管が財産管理担当に移るわけですが、年度当初の段階ではそこが決まっていなかったので予算計上しておりましたが、令和2年度においてはそれらの部分がはっきりしておりますので、それに伴ういろいろなものを下げさせていただいた結果が中学校費に影響しているものと思います。

また、保健体育費の減額についてご心配をいただいておりますが、まず生涯学習課の所管する部分には文化部門の施設と体育部門の施設がございますけれども、例えば文化会館やシビックセンターなどの施設は2款に予算があり、その部分については5千万円ほどの増額となっています。修繕をしながら施設の長寿命化を図っていくという観点で、今回、施設の修繕費をかなりつけていただきました。といいますのも、現在の総務部長は前に建設整備部にもおりましたので、ある程度しっかりしたメンテナンスをしないと逆に高くつく

いうことを承知しております。施設にひびが入っている、音響も限界です、このままでは漏電して火事になる危険性がありますと指摘された、それらを正直にお伝えしながら、でも予算には限りがあるので優先順位をつける、というやりとりの中で今回は文化のほうにつけるから体育のほうはちょっと我慢してもらえないか、というような形になったものであります。

なお、保健体育費については31年度、スポーツセンターのトレーニング機器等を更新しました。そういったことから2年度の保健体育費は減額に見えますが、教育部全体を見ますと、我慢する部分や優先して進める部分など様々な要素を盛り込んだ結果の約2億円の増ということになります。

鳩岡教育長 よろしいでしょうか。

玉川委員 もうひとつよろしいでしょうか。

鳩岡教育長 どうぞ。

玉川委員 8ページの14番、公民館整備事業について建築設計費を計上しているようですが、施工監理は後から契約するわけですか。

鳩岡教育長 佐藤課長。

佐藤生涯学習課長 はい。説明にあるとおり、区画整理に伴い石切所公民館をそのエリアの中で新築移転の予定でございます。来年度はスケジュールとしては建築設計をしていく、令和3年度に工事、という予定で進めております。

玉川委員 工事監理が別な設計事務所になる可能性もあるということですか。

玉懸教育部長 いずれそこは令和3年度の予算に盛り込まれてくる部分で出てくると思いますが、まだ何とも言えない部分です。

玉川委員 指名競争入札ですか。

玉懸教育部長 そうなると思います。

玉川委員 条件付一般競争入札とかではないですね。

玉懸教育部長

ではないと思います。登録業者の指名になると思います。

玉川委員

何を心配しているかという、他市でアリーナ施設を作った際に東京の設計事務所が作ったらしく収容人数に対して駐車場がないということになったそうです。周辺には有料駐車場があるそうですが、お金を払って試合を見に行くと車をとめるにもお金がかかる、という不具合があったとかで。やはり、設計事務所も安だけでいいということではないと、地域のことがわかる事務所であればなと思ったところですが。先ほど指名競争入札とお伺いしたので心配ないと思いますが。

玉懸教育部長

ありがとうございます。これに関しましては、課長、担当者、設計の関係の技師で近隣の施設を見せていただきながら、設計にあたっての考え、設計図等もいただいてきております。大きな施設になるかというところまでいかなければいいと思いますが、今後作っていくにあたって、住民の皆さまに使い勝手のいい、喜んでいただけるものにするにはどのようにしていったらいいのか、我々の意見をうまく設計業者に伝えられるようにと進めております。いずれ、監理の部分は入っていない予算となっております。

鳩岡教育長

玉川委員、ありがとうございました。ほかにありませんか。佐々木委員どうぞ。

佐々木委員

8ページの16番、「オリンピック・パラリンピック聖火事業」とありますが、150万円ほどの予算はどういったことに使われるものなのかお聞きしたいと思います。

鳩岡教育長

佐藤課長。

佐藤生涯学習課長

この事業につきましては、まずはオリンピックの聖火リレーを6月17日に行うこととなっております。また、若干ですがパラリンピックについても先日、1月31日に公表となりましたが採火という形で、県内33市町村が採火いたします。その時にかかる費用を盛り込んでおります。それらを合わせて聖火リレー等としているものです。

また、主だったものを申し上げますと走行する市町村で沿道装飾を担うということになっております。のぼりですとか、あとは警備のスタッフがたくさん必要となります。これからボランティア等募っていくわけですが、そちらも沿道装飾の一部としてユニフォームと、市内の小中学生もせっかくの機会ですので見てもらいたい、ということでバスの借上料を計上しているものでございます。

鳩岡教育長 玉懸部長、補足説明があれば。

玉懸教育部長 今お話しした中で一番大きいのは、バスの借上料になります。市内全学校の子ども達を、まだ具体的な内容の決定はこれからですが、スタート地点や中間地点、ゴール地点のあたりに居てもらって盛り上げてもらうようにしたいなど。

そして、県の補助が入ります。地域経営推進費ですが、これが3分の2ですので100万円くらいは入ってくる予定です。しかし当初国は、1,100万円を単独でそっちで持つという話でありました。沿道警備や係る資材すべて市町村持ちと。これに対して県内各市町村が反発しました。県に対しても訴える中で、徐々に変わってきまして、最終的には県補助も活用していいということでこの額に落ち着いたものです。

また、御存知かと思いますが九戸村と軽米町は通りませんので、それら町村のランナーも二戸市を走ることから、3市町村連携して盛り上げていく形になります。

槻館委員 では、この150万円は全部市の持ち出しというわけではない、ということですね。

玉懸教育部長 そうです。

鳩岡教育長 佐々木委員ほかにありますか。

佐々木委員 では、7ページの6番、図書に親しむまち推進事業で、小中学生への図書の贈呈とあります。一人ひとりに図書を贈呈していると思いますが、この事業は今後も続いていくものでしょうか。

鳩岡教育長 部長。

玉懸教育部長 はい、その通りです。ふるさと納税で教育のためにと頂戴した寄付を、まず初めに活用した事業であります。二戸市の子ども達は一人1冊貰える、ということで継続しており大変喜ばれております。

佐々木委員 その本に、二戸市からもらったということでゴム印がついてあると思いますが、子ども達は皆さんどうしているのかと。すぐに売ったりしないようにとのことだと思っておりますが、せっかくの本を家族だけで読んで終わってしまうのはどうなのかと、その次の活用を考えなければならないのかなと。一度家族で読んだ後は家庭の本棚で並んで終わってしまうことがどうなのかと思います。

澤田教育企画
課長

贈呈した後について改めて確認はしていませんが、二戸市のゴム印も押してありますので売ったりするということはないと考えております。しからばそれを、例えば図書館など公的なところに集めて、という方法もあるかもしれませんが、一方ではやはり思い出の本と言いますか、何年生の時にもらった本だよということで置いておきたいという気持ちもあると思います。ですので、こちらから「その本を有効的に活用するために外に出したら」というようなことは現時点では考えておりません。

鳩岡教育長

よろしいでしょうか。

佐々木委員

はい。

鳩岡教育長

たくさんのご意見をいただき誠にありがとうございました。
それでは、議案第2号「市議会定例会提出議案への同意について」は、原案のとおり同意することにご異議ありませんか。

委員一同

異議なし。

鳩岡教育長

ご異議ないものと認め、議案第2号は原案のとおり同意することと決しました。

日程第5 報告第1号「二戸市教育委員会の後援・共催等について」

鳩岡教育長

次に日程第5 報告第1号「二戸市教育委員会の後援・共催等について」を議題といたします。
報告第1号の説明をお願いいたします。

澤田教育企画
課長

【資料説明】

鳩岡教育長

説明が終わりました。質疑を許可いたします。
ありませんか。

委員一同

なし。

鳩岡教育長

ないものと認め、報告第1号は説明のとおりといたします。

鳩岡教育長

予定されていた案件についてすべて終了いたしました。
ほかに、何かあればお願いいたします。

委員一同 なし。

鳩岡教育長 ないようですので、次回の定例会の日程を決めたいと思います。
事務局からお願いします。

事務局（澤田
教育企画課長） はい。次回の定例会は、3月23日（月）午後4時から開催したいと考えております。なお、この日は午後6時から二戸ロイヤルパレスにおいて三者合同送別会を開催する予定となっております。
よろしく願いいたします。

鳩岡教育長 事務局から、3月23日（月）午後4時からと提案がありましたが、委員の皆様ご都合はいかがでしょうか。

委員一同 異議なし。

鳩岡教育長 それでは、3月定例会は3月23日（月）午後4時から開催することといたします。

鳩岡教育長 以上で、令和2年2月二戸市教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会 午後3時36分